



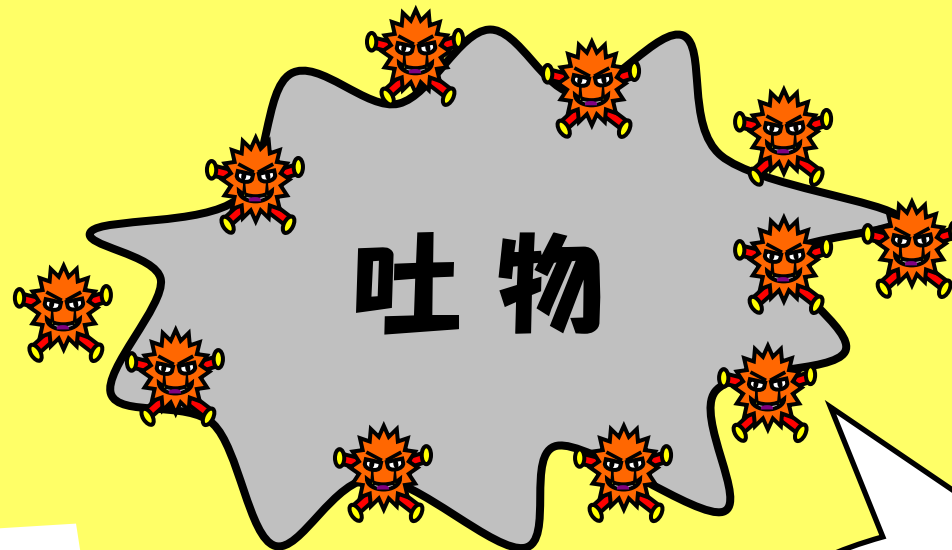
ノロウイルス感染症・食中毒 吐物の処理方法及び消毒方法について

兵庫県健康福祉部生活消費局生活衛生課・健康局疾病対策課・健康福祉事務所(保健所)

吐物の処理

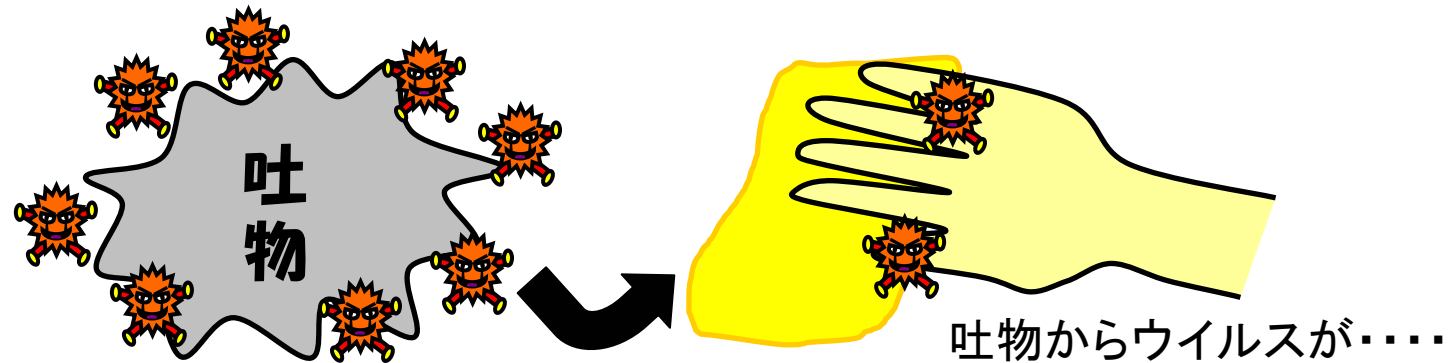
吐物の処理を甘くみてはいけません！

吐物には大量のノロウイルスが...



1gあたり
1万～10万個程度
のウイルスが存在

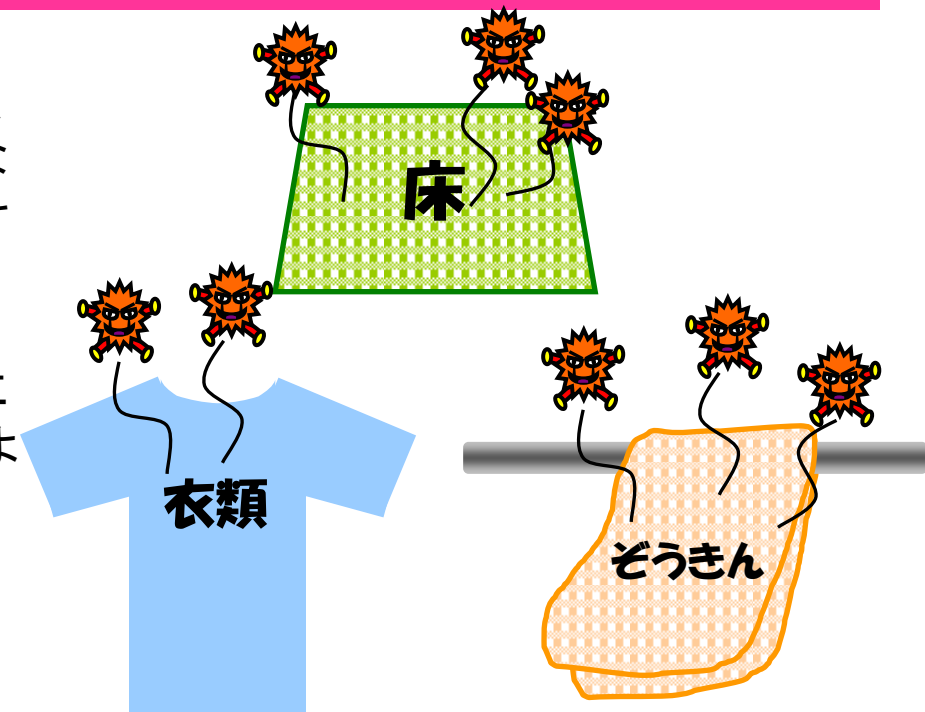
素手での処理は危険です！



消毒を徹底しないと危険です！

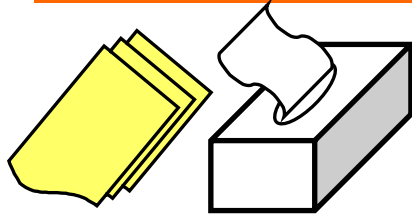
吐物により汚染を受けた床、衣類、布団、あるいは処理に用いた雑巾などを簡単な水洗いで済ませてはいけません！

ウイルスが死滅せずに残っているため、乾燥後にウイルスが空気中に飛散し、この粒子を吸い込むことにより感染することがあります。



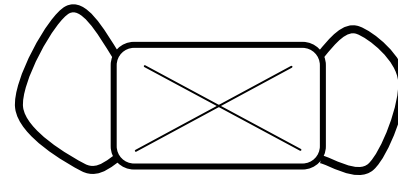
吐物の処理に準備するもの

使い捨てタオル、ティッシュ
新聞紙



吐物のふき取り
に使用

マスク



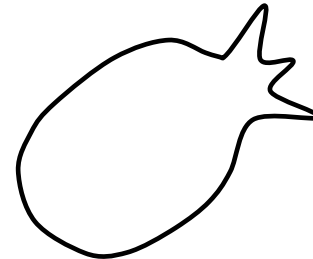
吐物の粒子を吸
い込まないため
に使用

手袋・ガウン
(できれば使い捨て)



手指などを吐物
の汚染から防ぐ
ために使用

ビニール袋2枚
(液漏れしないもの)



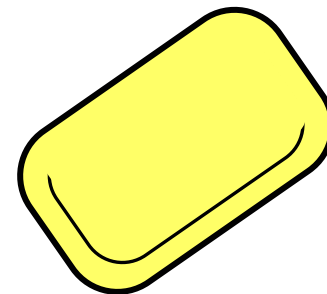
吐物などの廃棄
に使用

塩素系漂白剤
(次亜塩素酸ナトリウム)



吐物の汚染を受けた床、衣
類、布団などの消毒に使用
ノロウイルスは、「アルコール」
や「逆性石けん」などでは消
毒効果が期待できません！

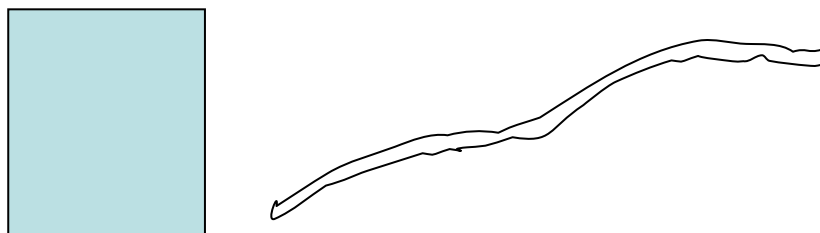
石けん



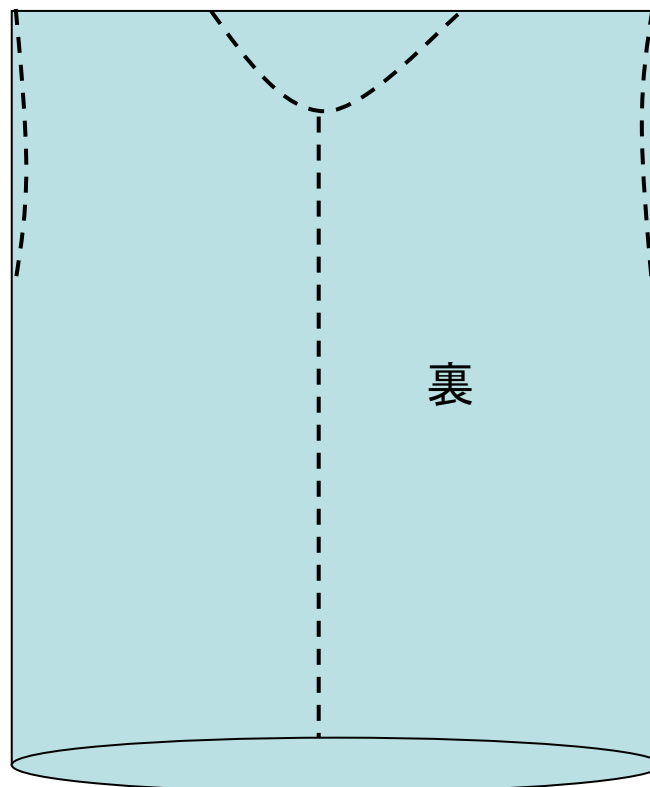
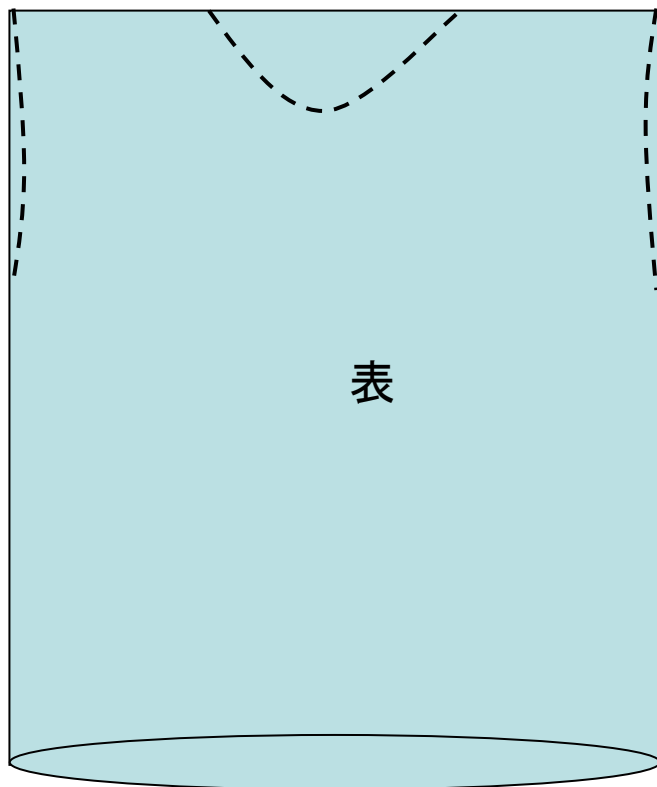
手指の洗浄に
使用

使い捨てガウンの作り方

☆用意するもの: 70Lのポリ袋、ビニールヒモ(ウエストで結べる長さ)



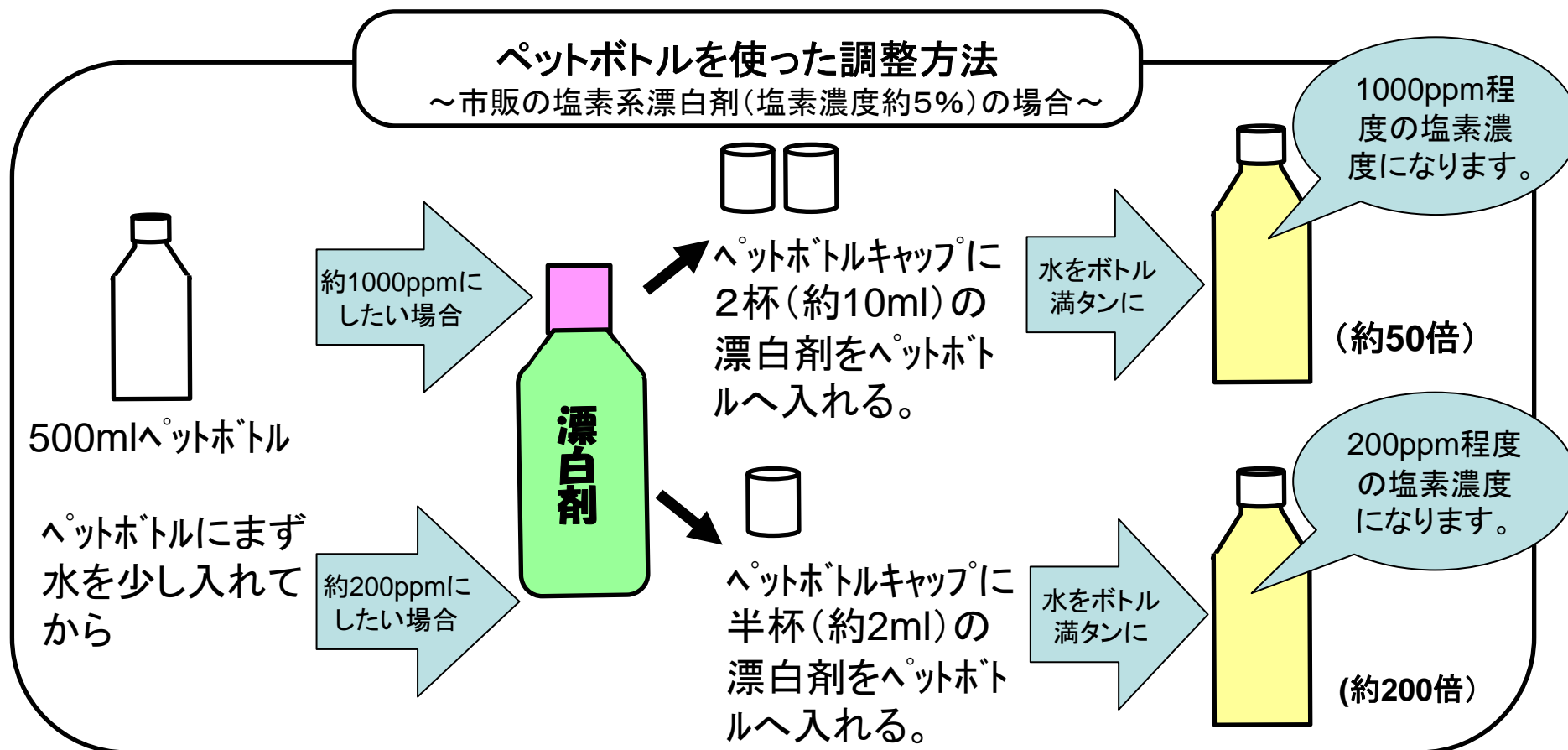
- ①点線 ----- に沿ってはさみで切りましょう。
- ②上から被って、ウエストをビニールヒモでくくりましょう。



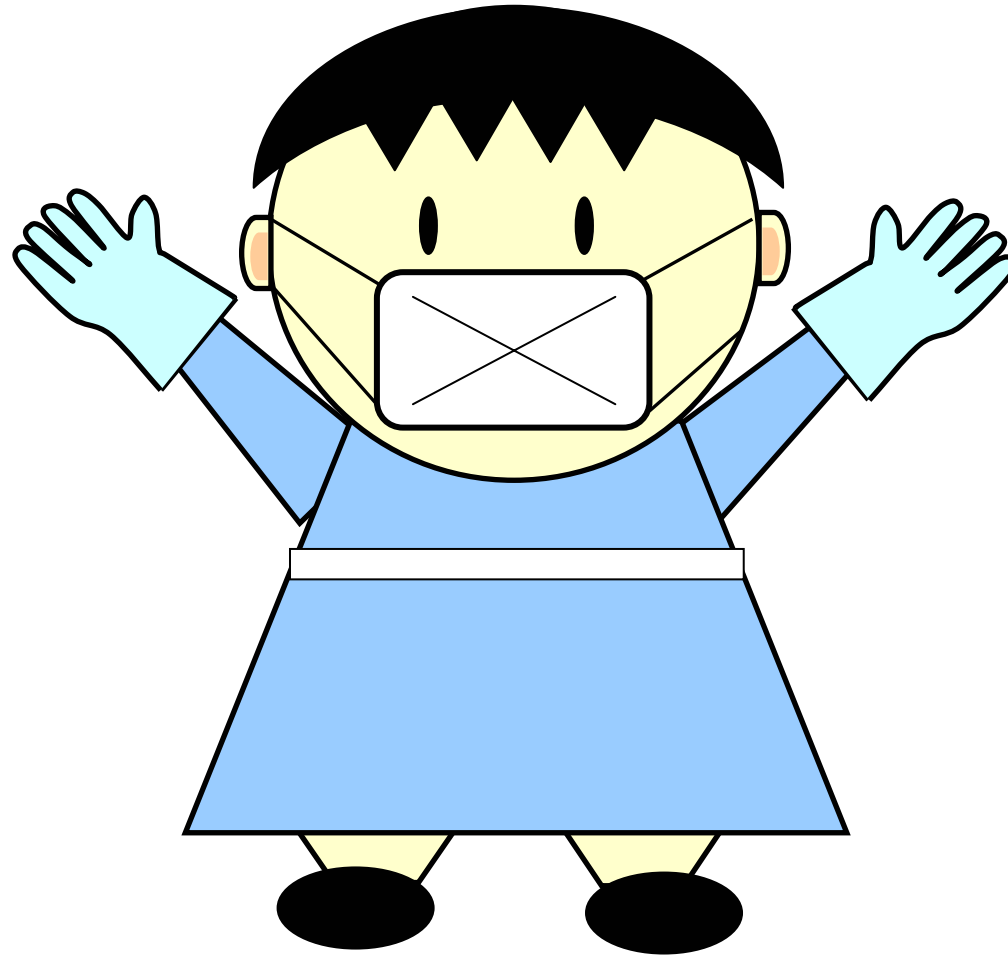
消毒液(次亜塩素酸ナトリウム溶液)の調整方法

通常は、200倍(200ppm)で消毒して下さい。

※素材によっては色落ちしてしまいますが、ノロウイルスを死滅させるために必要な手段です。

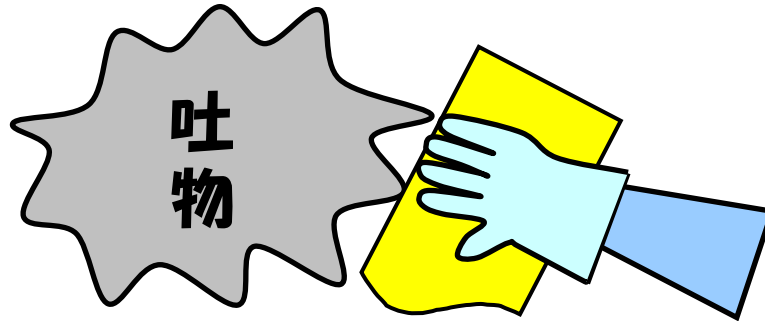


吐物の処理方法①

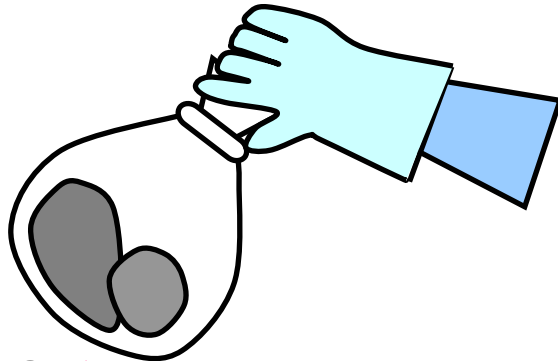


①処理を始める前に、**手袋、マスク、ガウン(エプロン)**を着用しましょう。

吐物の処理方法②



②吐物を、**使い捨ての雑巾、ティッシュ、新聞紙**などのできる限り拭き取りましょう。

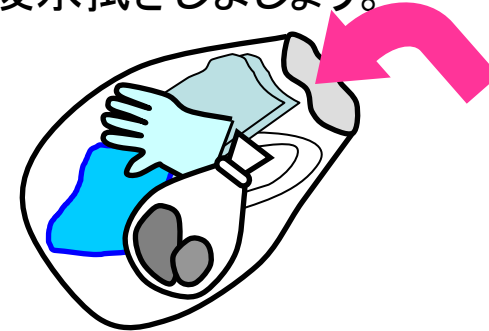


④**ビニール袋**に吐物や拭き取ったティッシュなどを入れ、袋の口をしっかりと縛りましょう。



汚染箇所を
5分間覆う
※換気を
しましょう

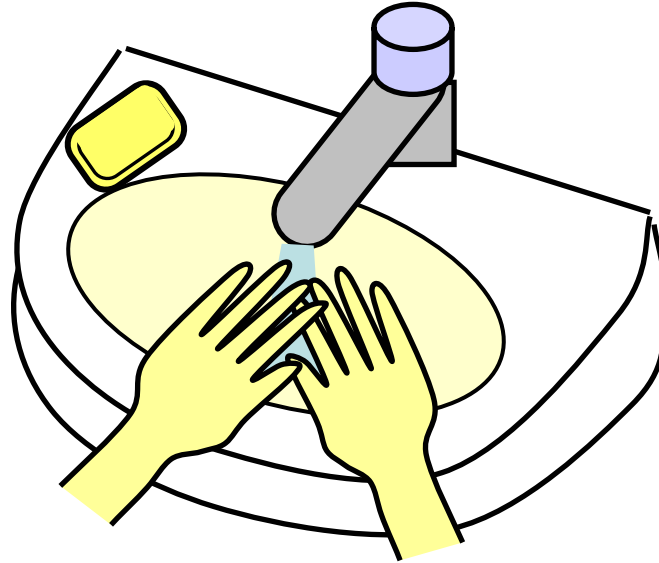
③ 1000ppmの塩素系漂白剤に浸したタオルを、吐物で汚染を受けた場所に5分間覆い、その後水拭きしましょう。



⑤汚物の入った袋と使い捨て手袋、ガウンを**ビニール袋**に入れ、口をしっかりと縛り、廃棄しましょう。

(1000ppmの塩素系漂白剤を廃棄物が浸るくらい入れることが望ましい)

吐物の処理方法③



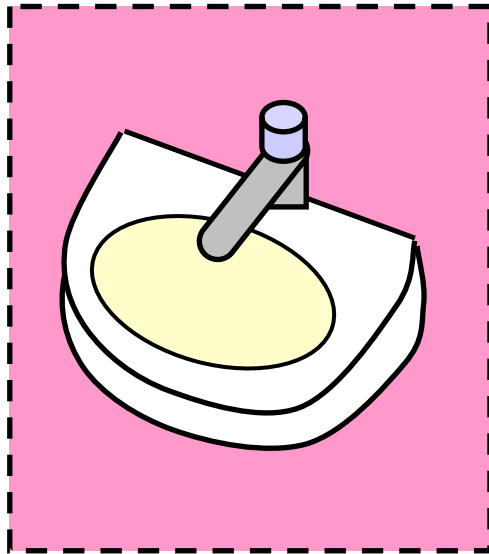
- ⑥最後は、**石けん**でよく手を洗いましょう。
最低30秒以上もみ洗いしましょう。

注意点

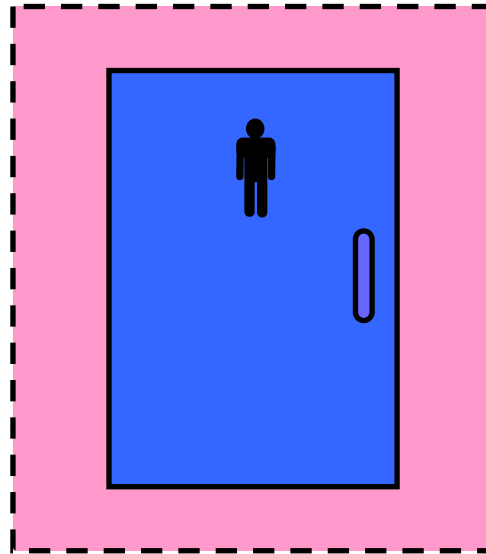
塩素系漂白剤は、ご家庭や保育所、幼稚園など小さいお子さんがいる施設では、大人がしっかり管理しましょう。

また、塩素は金属腐食性がありますので、拭き取った場所が金属の場合は、もう一度水拭きしましょう。

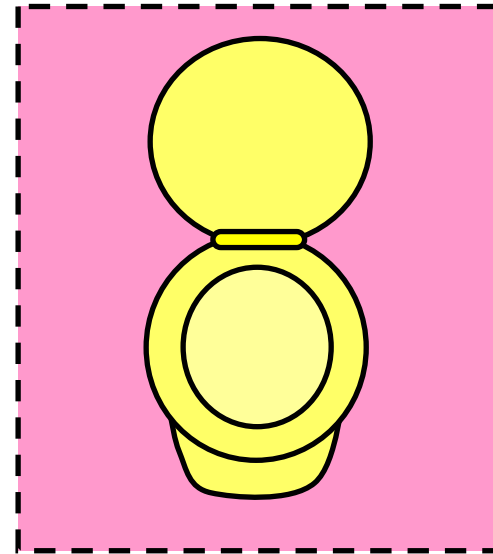
こんなところの消毒も・・・



水道の蛇口



トイレのドアノブ



便器

濃度200ppmの塩素系漂白剤を含ませた布やティッシュなどでよく拭き取りましょう。

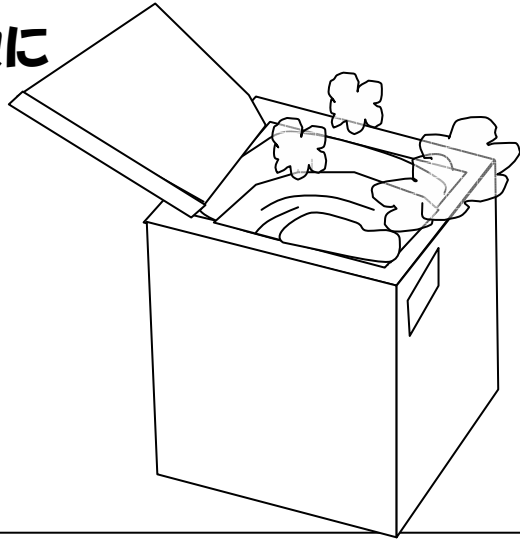
金属に使用した場合は、水拭きも忘れずに。

消毒するときは換気を十分にしましょう。

汚染されたリネン類の消毒は・・・

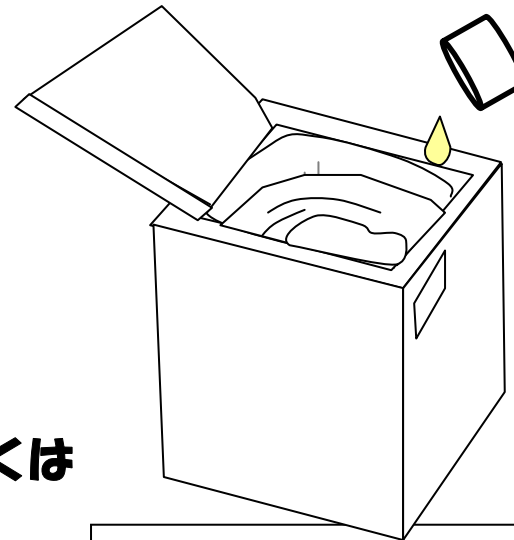
①付着した汚物中のウイルスが飛び散らないように処理した後、下洗いとして、洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗いします。

②次に



85℃ 1分以上の熱水洗濯

もしくは



200ppmに希釈した塩素系漂白剤で洗濯



③下洗い場所は塩素系漂白剤200ppmで消毒後、洗剤を使って掃除しましょう。

☆すぐに洗えない布団などは、スチームアイロンや布団乾燥機なども効果的です。

